

2-2 パターンコードの登録

概要

新規パターンを作成する場合に使用するパターンコードとパターン名の登録を行います。
「飲料 2 本パターン」や「飲料 3 本パターン」などの棚割パターンの種類を登録して、棚割モデルの保存時にどのパターンに該当するのかを設定して棚割管理します。

起動方法



操作方法

パターン(メンテナンス) ×

部門: 1000 加工食品 *

カテゴリー: 1100 飲料 *

コード	名称	表示
100	1本パターン	
200	2本パターン	
300	3本パターン	

登録(A) 削除(D) 出力(O) 終了(E)

1. [マスターメンテナンス] - [パターン] をクリックします。
2. 「部門」と「カテゴリー」を選択します。
3. テキストボックスにパターンコードとパターン名称を入力して[登録]をクリックします。

特記事項

- カテゴリーの選択は必須です。
- パターンコードは前0ありとなしでは別コード扱いになります(例:「01」「1」など)
- [出力] ボタンより登録されているパターンの一覧を Excel や PDF に出力することができます。
- パターンを削除する場合は、不要なパターンを選択してから[削除]をクリックします。
- 削除するパターンに実施モデルが存在し、棚割モデル割付がある場合はパターンを削除できません。
(「棚割モデル割付」とは実施モデルを店舗に割り付ける設定を指します)
- 棚割モデル割付がなく、過去の棚割変更日で登録されている実施モデルが存在するパターンを削除すると非表示になります。
(非表示になっているパターンは表示欄に「×」が表示され、棚割モデル割付の設定画面で非表示になります)
- 環境設定で「パターンコードの重複を禁止する」を設定されている場合、パターンを登録時に他のカテゴリーに同一のコードがないかをチェックして、パターンコードの重複が生じた場合には「既に登録しています」が表示されて登録できません。